

SNS 社会の結婚式に特化して和装をデザイン
 360度どこから撮られても柄が綺麗に映るように工夫
 創業120年 京都の老舗が制作した本格派、和装好む大人女子へ

ウェディングプロデューサー・レストラン運営の(株)ノバレーゼ(本社:東京都中央区、荻野洋基社長、東証一部、資本金:6億円)は、SNS 社会の結婚式に特化した和装をデザイン、開発し、高級ドレスショップ「NOVARESE(ノバレーゼ)」の大都市店4店(銀座・大阪・京都・金沢)で順次、2016年9月12日(月)からレンタル販売(税抜50万円)を開始します。

特長は、360度どこから撮影されても柄が映るデザインです。結婚式の主役である新婦は、入場や退出、テーブル周りのご挨拶など、360度さまざまな角度から見られ、写真を撮られ、注目されます。そしてスマートフォンで撮影された写真はすぐにSNSにアップされます。そんな今だからこそ、せっかくの写真を、少しでも綺麗にアップしてもらえようと、デザインを工夫したのが今回の新作です。

一般的な着物は、胸元の合わせが下側となる右襟元に柄の配置がないことが多く、そうした点を気にした当社ブランドディレクターが、SNS 社会の結婚式に特化して開発しました。

また写真に小顔で映るように、顔周りの柄(扇や花)を開いた状態にして描いた、花嫁心を知り尽くしたデザインです。

販売するのは色打掛2型です。七宝と鳳凰柄の鮮やかな赤色と、桜と紅葉を描いた若草色で、全体的に華やかな雰囲気です。

制作は創業約120年の京都の老舗、織物メーカー「龍村美術織物」に依頼しています。

SNS 社会を意識しながらも、20代後半から30代の大人の女性が好む、本物志向で伝統的な和模様を採用しています。



色打掛、大人の女性中心に根強い人気

2015年の色打掛の着用率は6年前の3.7ポイント増となる16.5%で、根強い人気です。特に大人の女性に好まれ、30~34歳の着用率は21.3%と24歳以下の13.8%を7.5ポイントも大きく上回ります。また西日本を中心に“和モダン”なテイストの会場が増えており、同エリアでの色打掛のニーズはさらに高くなると考えています。

※数字は「ゼクシィ ブライダル総研 結婚トレンド調査2015 首都圏」から

商 品 名	七宝寿鳳錦(赤)	四季爽香文
レンタル価格	500,000 円 税抜	
販 売 場 所	「NOVARESE」の銀座・大阪・京都の3店舗	「NOVARESE」の銀座・大阪・金沢の3店舗
柄	七宝・鳳凰	桜・紅葉
色	赤色	若草色
糸・刺 繍	正絹 金彩刺繍	
特 長	龍村美術織物が手掛けた正倉院時代の古い文様を掘り起こし、現代にも合うモダンなデザインに昇華。大胆なりピート柄で顔周りも華やかに演出	屏風・襖の影絵からインスピレーションを得た一着。咲き乱れる花ではなく、シックなデザインでまとめており、花嫁を優しく凛とした印象にみせます
店 舗 住 所	NOVARESE 銀座	東京都中央区銀座 1-8-14 銀座 YOMIKO ビル 3F
	NOVARESE 大阪	大阪府大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー16F
	NOVARESE 京都	京都府京都市下京区四条烏丸東入長刀鉾町 22 三光ビル 5F
	NOVARESE 金沢	石川県金沢市増泉 2-7-19 シティガーデン増泉 1F



本件に関するお問い合わせ先

(株)ノバレーゼ 広報担当:松井 TEL.03-5524-2299 FAX.03-5524-1133

E-mail: t-matsui@novarese.co.jp